

第56回
埼玉県少年柔道選手権大会
兼 全国少年柔道大会埼玉県予選

日 時 / 令和7年3月16日(日)
午前9時受付
午前9時30分開会

場 所 / 川越運動公園総合体育館

主 催 / 埼玉県柔道道場連盟

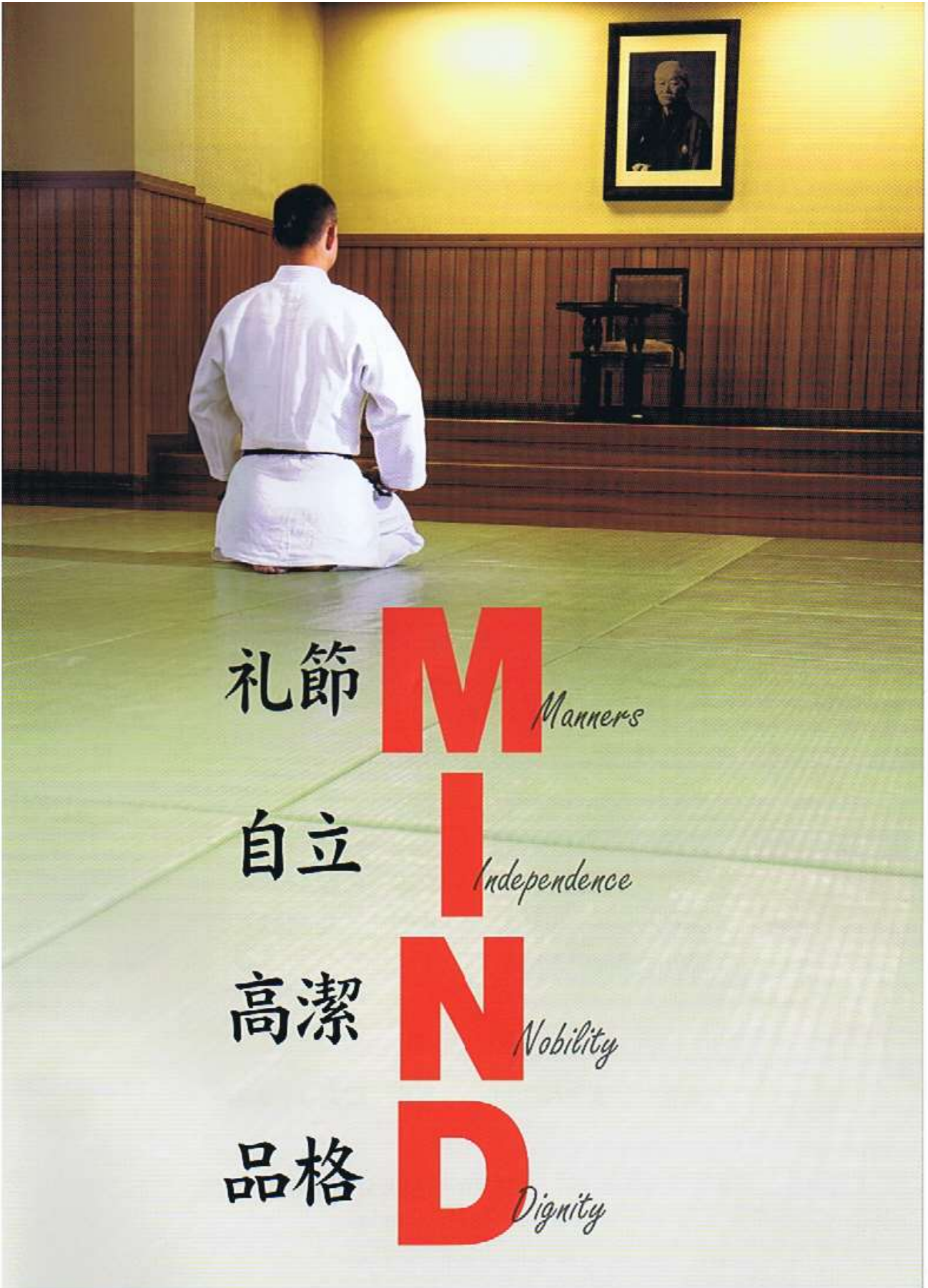
共 催 / 埼玉県柔道連盟

主 管 / 川越市柔道連盟

後 援 / 講 道 館

読売新聞さいたま支局

(公社)埼玉県柔道整復師会



礼節

M

Manners

自立

I

Independence

高潔

N

Nobility

品格

D

Dignity



公益財団法人 全日本柔道連盟

ご 挨拶

第 56 回埼玉県少年柔道選手権大会兼全国少年柔道大会埼玉県予選が、川越運動公園総合体育館に於いて盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

日本傳講道館柔道は、体育、勝負、修心を修行の三大綱目に掲げて、1882 年に嘉納治五郎師範によって創始されました。

嘉納師範は、競技としての柔道を推奨するとともに、「精力善用」「自他共榮」を唱え、柔道を通した人づくりを重視されました。現在、柔道は 200 を超える国と地域で競技者、愛好者を集めるなど、世界の文化として広く普及しています。

私たちは先達が創り、築いてこられたこの講道館柔道を後世に正しく伝え継いでいかなければなりません。伝える技術を磨き、伝わることによる適切な指導で、青少年の健全育成に尽力してゆきたく、指導者、保護者の皆様にはご協力をお願いする次第です。

嘉納師範は、「形」「乱取」「講義」「問答」という修行法を示しました。「形」で理合いを学び、「乱取」で応用を工夫し、「講義」で知識を得て、「問答」で考える力を養います。それぞれに偏りなく、様々な角度から修行に取り組むことが重要です。例えば、形の修行では、まず、カタチと手順を覚えることから入ります。次に、それぞれの技の“崩し、作り、かけ”や“間”を考えます。形は繰り返し稽古することで、意識せずとも自然と技の理合いに適った動作をすることができるように作られています。皆さんが日頃から行っている“技の打ち込み”も同じです。まず、その技のカタチを知り、次に相手の崩し方と技に入るまでの作りなどの動作を確認します。それを反復し、量をこなすことで、自然と理合いを身につけることが出来ます。この打ち込みで身につけた技をそれぞれの体力、体格、経験に応じて、組手の位置や組み方、入る位置やタイミングなどに工夫を凝らしながら、かつ前後左右に動きながら“かける”ように練習することで乱取や試合にも生かすことができるようになります。大会に参加される皆さんには、日頃の練習で培った身体精神をもって、「礼節を重んじた、立派な態度で、正しく組んで、理にかなった技で、一本を取る柔道」を実戦し、積極果敢な試合展開を期待します。

むすびに、本大会の開催にご尽力くださった関係各位に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

令和 7 年 3 月 16 日
講道館長 上村 春樹

大会式次第

開会式

埼玉県柔道道場連盟副会長
荻野 和重

1. 選手入場
2. 開会宣言
3. 優勝杯返還
4. 大会会長挨拶
5. 来賓祝辞

↓
~~大会実行委員長 関根 孝~~

川口市柔道連盟クラブ

会長 町田 尚司

埼玉県柔道連盟会長
~~—— 中島 政司 様~~

埼玉県柔道連盟副会長
鯨井 甫 様

埼玉県柔道整復師会会長 代理
荻野 義之 様

6. 試合上の注意
7. 選手宣誓
8. 選手退場

審判長 山崎 茂樹

川口市柔道連盟クラブ
梶屋 心大朗 選手

閉会式

1. 選手整列
2. 成績発表
3. 表彰
4. 閉会の言葉

埼玉県柔道道場連盟副会長
大堀 浩助

↓
~~副会長 荻野 和重~~

大 会 役 員

大 会 顧 問	埼玉県柔道連盟会長 中島 政司	(公社)埼玉県柔道整復師会会長 大河原 晃	埼玉県柔道連盟顧問・弁護士 柴崎 栄一	
	埼玉県柔道連盟顧問・医師 安田 福輝	埼玉県柔道連盟顧問・医師 小林 竜也	埼玉県柔道連盟副会長・理事長 鯨井 甫	
	埼玉県柔道連盟副会長 堀内 安定	埼玉県柔道連盟副理事長 竹淵 典子		
大 会 参 与	佐藤 正和	関根 正幸	奥平 力三	高橋 良雄
	関山 民男	井上 喜一	渡辺 一民	萩野 義之
大 会 名 誉 会 長	中島 政司			
大 会 会 長	町田 尚司			
大 会 副 会 長	萩野 和重	山崎 茂樹	大堀 浩助	関根 孝
大会実行委員長	関根 孝			
大会実行副委員長	島寄 信夫	笹田 裕	秋元 利幸	萩原 武
大 会 委 員	海野 富夫	佐々木 昌秀	三宅 龍伺	利根田 健次
	石川 勇司	新井 博海	田端 保次	佐藤 利雄
	矢作 福造	岩崎 敏夫	堀 基博	木野内 義則
	倉林 雅明			

大会競技委員

審判長 山崎茂樹

第一試合場 (○印は責任者)

○鈴木 孝弘 森本 直之 金子 哲久
島村 拓也 関口 勲 欠 小倉 廉司
大井 敏彰

【試合場係員】 ○清田 貴弘 平田 三元

第二試合場

【審判員】 ○赤岡 志保 倉林 雅明 沼田 和幸
佐藤 遥菜 宇井 雅子 松本 卓

【試合場係員】 ○石田 毅志 木村 晴彦

第三試合場

【審判員】 ○岡泉 淳 古澤 聖人 西濱 大志
近藤 明生 長谷川 順 井上 浩孝

【試合場係員】 ○田沼 昇 飯田 知香子

第四試合場

【審判員】 ○秋元 紀力 福島 大輔 新井 博海
深田 邦明 三宅 龍伺 本多 航

【試合場係員】 ○新藤 俊弘 梶谷 結美

第五試合場

【審判員】 ○吉本 真司 町田 文夫 牛窪 喜史
五十嵐 一欽 新井 滉二郎 江森 章浩

【試合場係員】 ○阿部 兼茂 欠 河村 竜希
白木川 司

第六試合場

【審判員】 ○佐藤 正忠 小暮 貴宏 萩原 亮
杉山 堅吾 加藤 忍 齊藤 真紀子

【試合場係員】 ○高野 良宏 欠 富山 竜吾
高橋 克幸

時計揭示係 ふじみ野高校、川越工業高校、市立川越高校、県立川越高校 柔道部員

(○印は責任者)

総務	○村田 浩太郎	竹内 淳祥
会計	○菊池 剛	堀内 圭司
受付	(選手受付・役員受付・選手変更手続き・出場費、年会費集金)	
	○竹内 淳祥	野口 秀幸 高橋 克幸
	菊池 剛	堀内 圭司 原口 佳之
	大野 周平	新藤 俊弘
進行係	(司会・進行)	
	竹内 淳祥	
賞品賞状係	(商品、賞状の準備 表彰式の介添)	
	○村田 浩太郎	竹内 淳祥
会場・記録係	(会場全体の準備・統制・試合の記録・片付け)	
	○野口 秀幸	高橋 克幸 笠井 昭浩
	清田 貴弘	石田 毅志 田沼 昇
	新藤 俊弘	阿部 兼茂 高野 良宏
ドクター	(審判ドクター・選手のケア)	
	小林 竜也	
救護係	(審判ドクター・選手のケア)	
	埼玉県柔道整復師会 川越支部	
	今村 功	古賀 和久 永嶋 良男
接待係	(昼食の準備・片付け)	
	鶴武館町田道場保護者有志	

【団体戦 決勝(指名審判員)】

審判委員 鈴木 孝弘

審判員 秋元 紀力 吉本 真司 赤岡 志保

大會競技役員

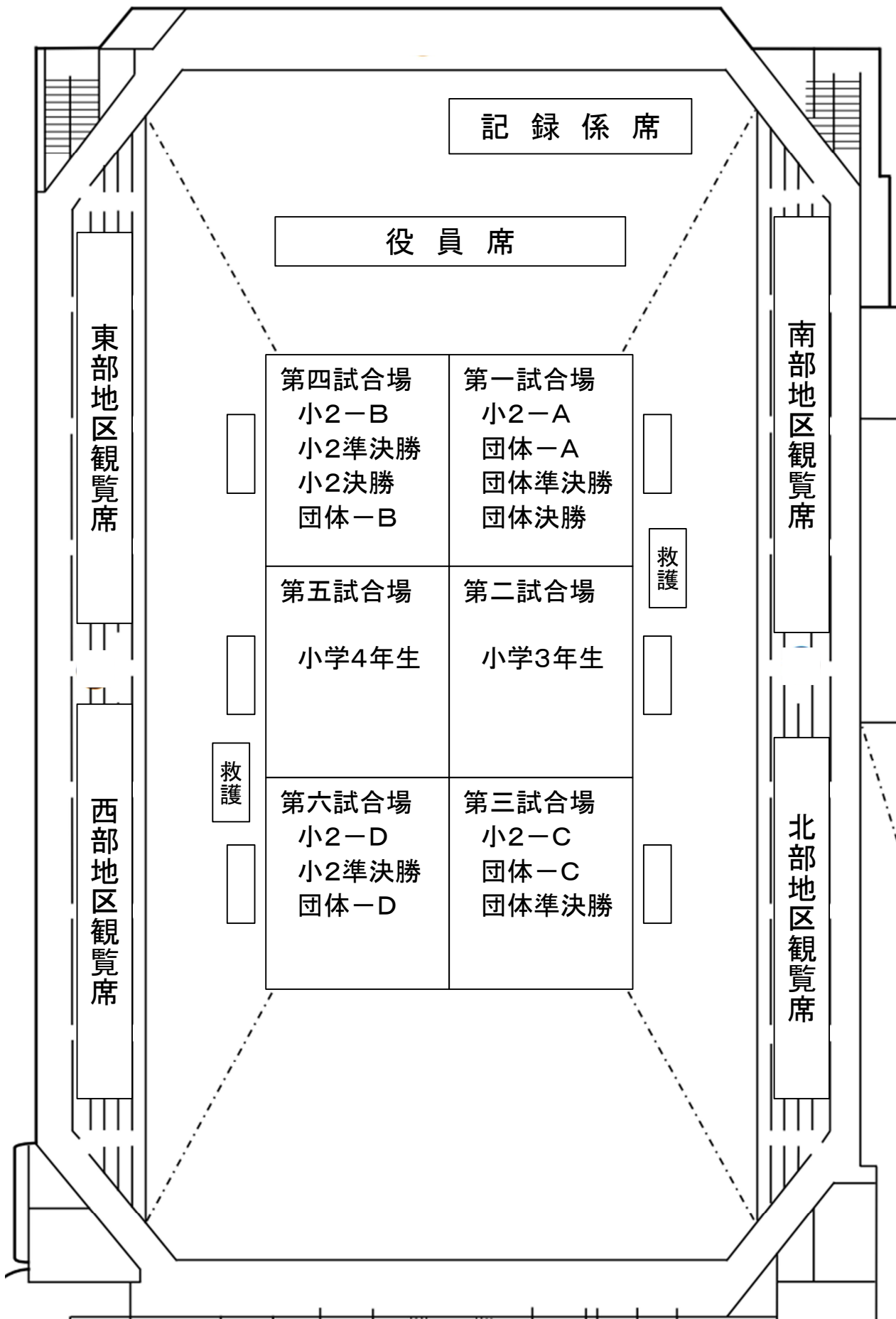
道場責任者（順不同）

— 個人道場 —

萩笹廿竹新中利長萩菊染坂田町新鴉早鈴土會齋秋佐寺舟仲山高喜関牛田石
 原田隆淳博 健博和 一次 尚邦健幸達文浩常利公安 大茂洋憲 喜善茂
 樂内井村田川池谷修長 田井田川木屋田藤元藤澤川 島崎橋多 窪代川
 亮裕正祥海圭次一重剛勝郎郎司啓介衛也夫章明幸男夫操勝樹一一孝史彦幸

— 俱樂部 —

雄司雄夫宏和豊博治郎一清男美常伸義淳之隆康夫史步浩誠司助人覺民晴士司敦人
 恒剛喜則貴憲 良一憲 民和 義正川和 秀典 富雅 圭浩勇 清義剛真 和
 口川村原暮河 井田 川英本 山崎 池島谷山久飯野口 本本沢 内堀堂 田坂多田本 橋 田
 山市木笠小官櫻忍北近坂富関岡森菊田長神小粟海野坂橋竹堀大石新高本池吉高濱
 次仁幸志造久司之伸夫博治生志夫郎雄夫臣一巳治美夫巳平宏城和之喜夫美夫雄雄
 保文寿大福 勇利充昭 基 正明広和 太 重光邦準勝英宏信誠周良一正和津文紀貞行利
 端木見濱作 野 川合呂澤 藤藤浦水 田 沼場川谷齋上山寄野田野藤藤口 奈 田木口野藤
 田鈴逸西矢星石川野小堀伊近三清村小矢市粕安井小島千船高齋佐橋東町鈴戸平佐



第56回埼玉県少年柔道選手権大会

兼全国少年柔道大会埼玉県予選要項

- | | |
|---------|---|
| 1. 目的 | 柔道の基本技能を正しく修得し、わが国の将来をになう心身ともに健康な小学生児童を育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。 |
| 2. 日時 | 令和7年3月16日(日) 受付午前9時・開会9時30分 |
| 3. 会場 | 川越運動公園総合体育館 川越市大字下老袋 388 番地 1 TEL 049-224-8765 |
| 4. 主催 | 埼玉県柔道道場連盟 |
| 5. 共催 | 埼玉県柔道連盟 |
| 6. 主管 | 川越市柔道連盟 |
| 7. 後援 | 講道館・読売新聞さいたま支局・(公社)埼玉県柔道整復師会 |
| 8. 参加資格 | |

- (1) 参加選手は、埼玉県柔道道場連盟に加入し埼玉県柔道連盟を通じ全日本柔道連盟に登録している個人道場・倶楽部から全日本柔道連盟に登録している小学生とする。
また、監督は全日本柔道連盟に指導者登録していること。
尚 全国少年柔道大会に出場の際は、全日本柔道少年団に加入していること。
学年は新学年（令和7年4月からの学年）とし1年半以上の柔道経験者とする。
- (2) 本年度（令和6年度）の全国少年柔道大会予選に他都道府県から出場した選手は参加できない。
- (3) 出場選手はゼッケン着用のこと。ゼッケン不着用者は、参加できない。

9. 試合種目及び方法

(1) 小学生団体対抗試合

- ① 五人制とし大将・副将・中堅を6年生又は5年生、次鋒・先鋒を5年生又は4年生とする。学年順に配列する。同学年の場合は、体重の軽い者から順に配列する。
- ② 各道場・倶楽部から1チームの出場とする。
- ③ 選手の変更については、当日の受付時迄とする。
- ④ 試合は、トーナメント戦で行う。
- ⑤ 国際柔道連盟試合審判規定及び本大会申し合わせ事項にて行う。
- ⑥ 試合時間は2分間(決勝戦は3分間)、勝敗の判定基準は「一本」「技有」「僅差(指導差2)」としスコアの差がなく指導差1までの場合は「引き分け」とする。
- ⑦ チームの勝敗は、勝数の多少により決める。勝数が同じ場合は、内容により決する。内容も同じ場合は、代表戦を行う。試合時間内にスコアの差がなく指導差1までの場合は旗判定をもって勝敗を決する(GSは行わない)。代表戦は、引き分けた組み合わせの中から審判委員が立ち合いのもと抽選で決める。
- ⑧ この大会の優勝チームは全国大会へ出場できるものとする。

(2) 小学生学年別個人試合

- ① 出場選手数は、各道場、小学2、3、4年の各学年2名までとする。
ただし団体戦に出場した4年生は個人戦には、出場できないものとする。
- ② 試合は、トーナメント戦で行う。
- ③ 国際柔道連盟試合審判規定及び本大会申し合わせ事項にて行う。
- ④ 試合時間は2分間。勝敗の判定基準は「一本」「技有」「僅差(指導差2)」とし
スコアの差がなく指導差1までの場合は旗判定をもって勝敗を決する。
- ⑤ 選手の変更は、認めない。

10. 役員及び審判員 会長が委嘱する。

11. 組み合わせ 本部に一任。

12. 表彰

- (1) 埼玉県少年柔道選手権杯 団体試合、優勝・準優勝・3位2チームに授与する。
- (2) 講道館館長賞 団体試合、優勝チーム並び個人に授与する。
個人試合、優勝者に授与する。
- (3) 読売新聞さいたま支局賞 団体試合、優勝・準優勝・3位2チームに授与する。

13. 注意事項

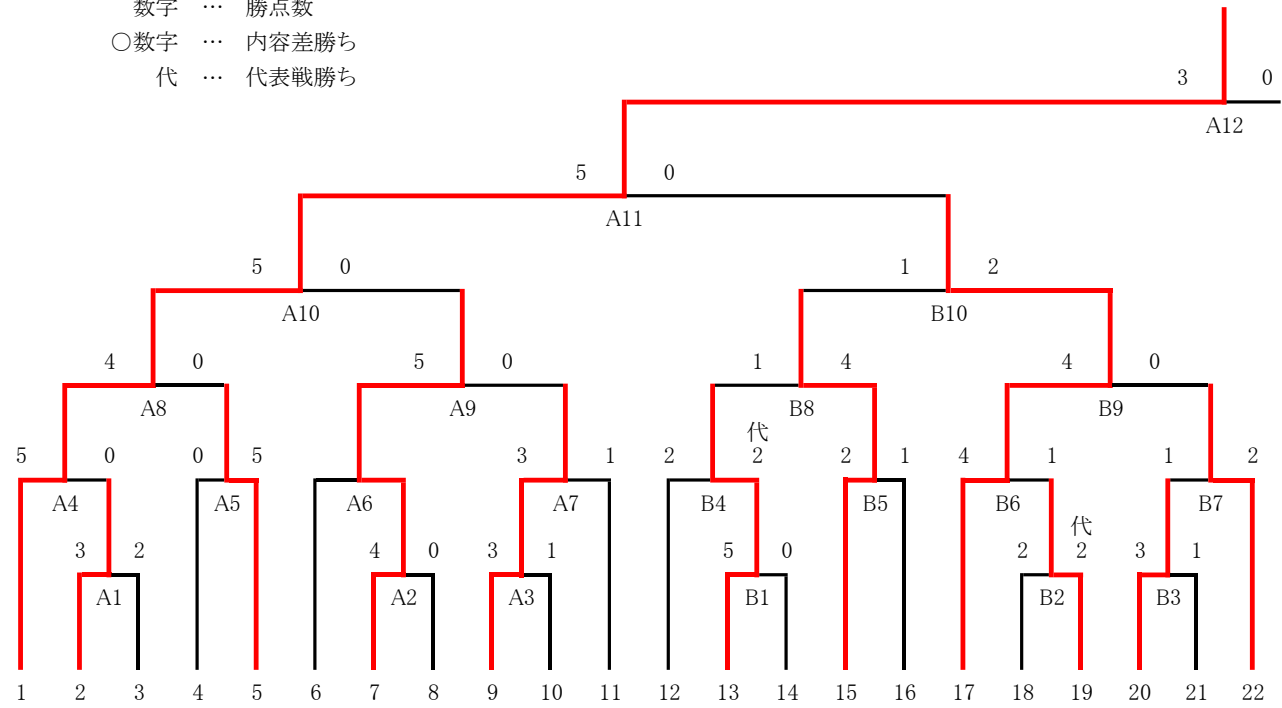
- (1) 学年と体重に不正があった場合は、チームを失格とする。
- (2) 選手の健康管理は、各道場・倶楽部の責任とする。
 - ① 新型コロナ・インフルエンザ感染予防対策として 37.5℃以上の者は出場を認めない。
 - ② 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。皮膚真菌症の感染が判明した場合は、大会出場を認めない。
 - ③ 脳震盪を大会前1ヶ月以内に受傷した者は、脳神経外科の出場許可証を提出すること。
大会中に脳震盪を受傷した者は、以後の運動を禁ずる。運動再開は、脳神経外科医師の許可を得ること。
- (3) 申込者は、写真、記事、記録及び参加選手の指名、年齢、所属団体名等が、新聞等の印刷物及びインターネットへ掲載されること併せて掲載権と肖像権が主催者に属することを事前に承知していること。個人で撮った写真画像・ビデオ映像は、個人での観賞用とし、他人に譲ったりネットに上げる事は絶対にしないこと。
- (4) 会場内には、選手・役員・審判・係員・監督以外の入場を禁ずる。
監督は、各道場、「監督・助監督カード」を提示した2名のみとし、それに相応しい服装を着用すること。

以上

団体戦 - A・B

【試合結果記号】

- 数字 … 勝点数
- 数字 … 内容差勝ち
- 代 … 代表戦勝ち



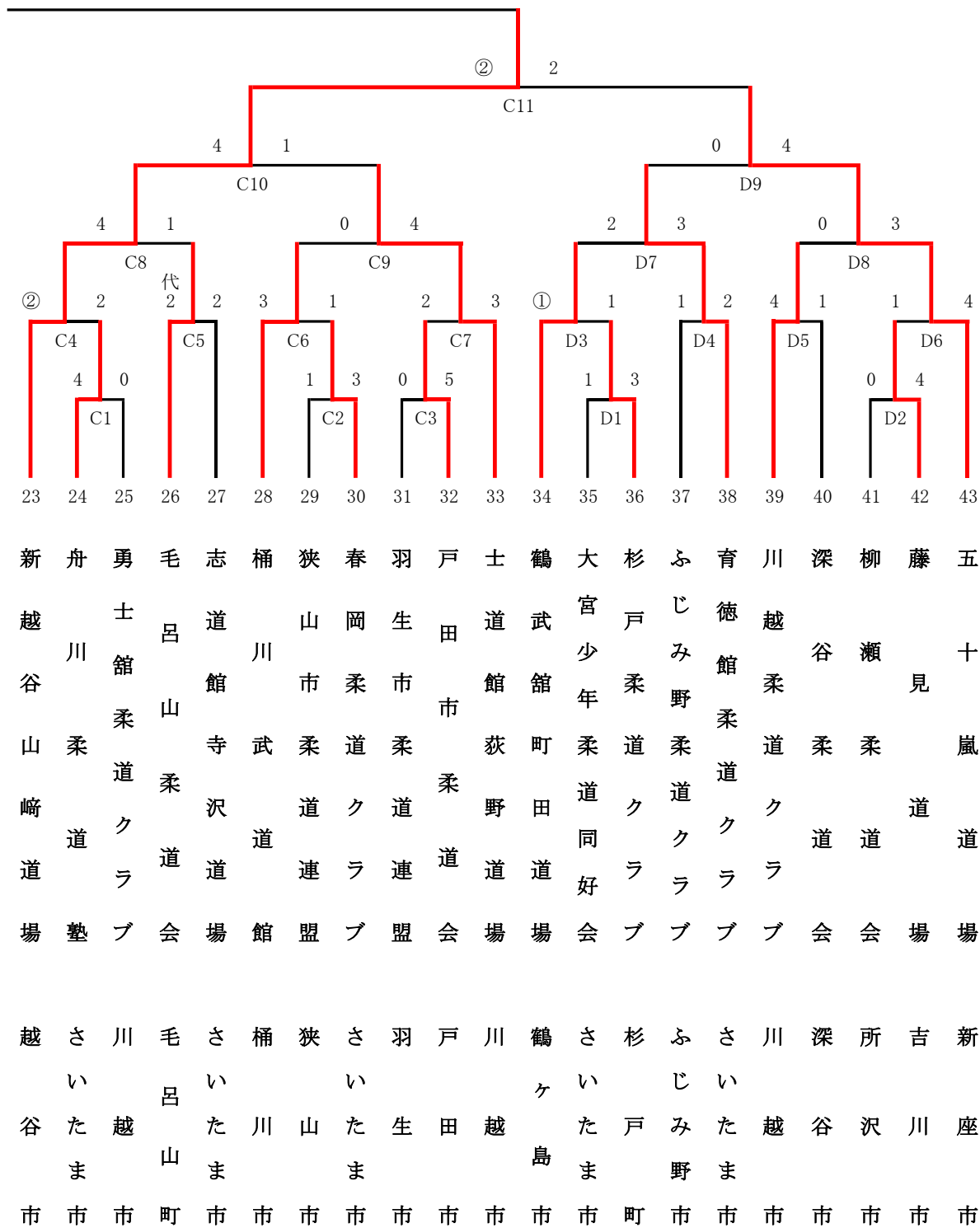
川口市柔道連盟クラブ	鴻巣柔道会	浦和市柔道センター修心塾	山口柔道会	弘道館新井道場	善柔会田代道場	喜多道場	熊谷柔道クラブ	富士見柔道会	武里柔道クラブ	正心館根道場	朝霞市スポーツ協会柔道部	会田道場	光武館笹田道場	志木市柔道連盟	深谷柔道S E I W A 会	岩槻柔道双葉会	栄武館新井道場	講武館菊池道場	東松山中央柔道愛好会	三郷少年柔道クラブ	大宮立志塾
川口市	鴻巣市	さいたま市	所沢市	さいたま市	行田市	川越市	熊谷市	富士見市	春日部市	さいたま市	朝霞市	幸手市	川越市	志木市	深谷市	さいたま市	富士見市	伊奈町	東松山市	三郷市	さいたま市

A 第一試合場

B 第四試合場

団体戦 - C・D

優勝	川口市柔道連盟クラブ
準優勝	新越谷 山崎道場
三位	岩槻柔道双葉会
三位	五十嵐道場



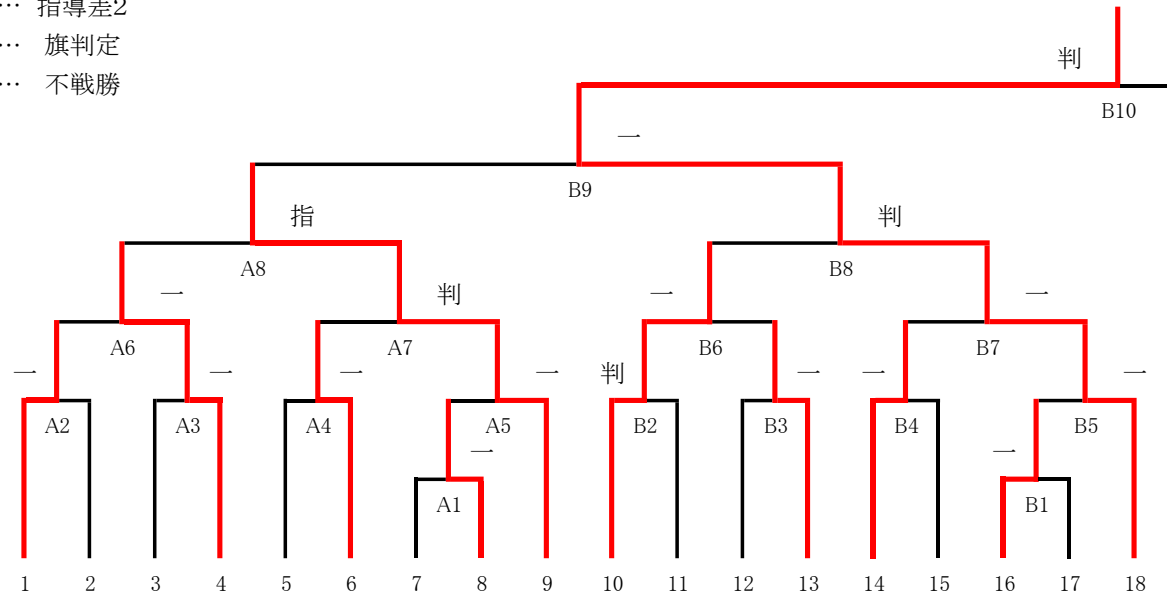
C 第三試合場

D 第六試合場

小学2年生-A・B

【試合結果記号】

- 一 … 一本
- 合 … 合わせ技
- 技 … 技あり
- 指 … 指導差2
- 判 … 旗判定
- 不 … 不戦勝



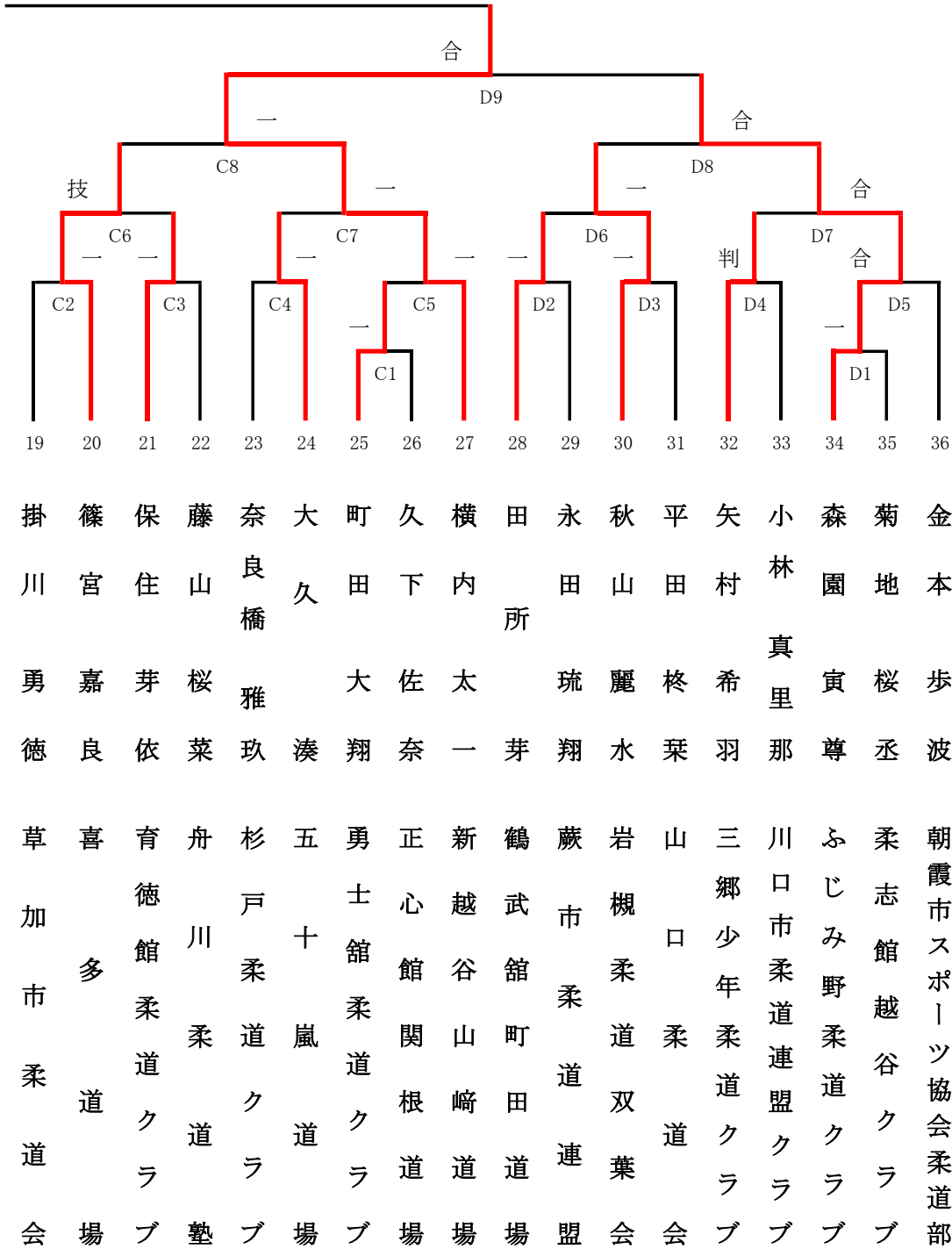
石田彩陽	岩田まりあ	門井憲人	武藤海杜	高久陽太	織田涼太	堀江琥翔	池田伊織	澁谷茉優	長谷部大和	高峯暁柔	加村優詞	荻野誉	梅原怜希	磯合祐希	雨宮愛和	芝崎優真	谷口虎之上
新越谷山崎道場	鶴武館町道場	会田道場	善柔会田代道場	柳瀬柔道会	三郷少年柔道クラブ	山口柔道会	修盟館総本部道場	川口市柔道連盟クラブ	喜多道場	蕨市柔道連盟	鴻巣柔道会	士道館荻野道場	育徳館柔道クラブ	弘道館新井道場	五十嵐道場	岩槻柔道双葉会	川越柔道クラブ

A 第一試合場

B 第四試合場

小学2年生-C・D

優勝	谷口 虎之上 (川越柔道クラブ)
準優勝	横内 太一 (新越谷山崎道場)
三位	澁谷 茉優 (川口市柔道連盟クラブ)
三位	森園 寅尊 (ふじみ野柔道クラブ)

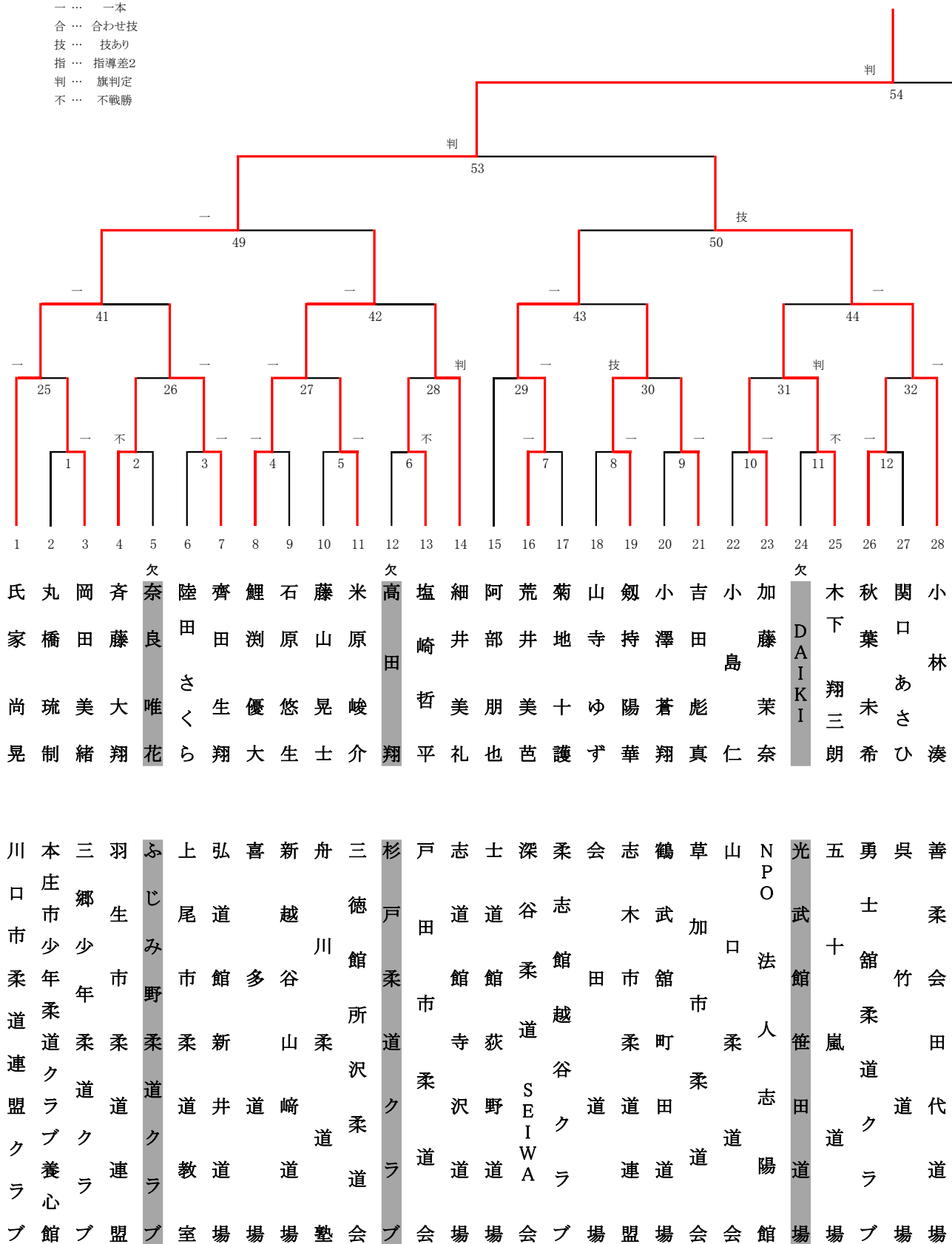


C 第三試合場

D 第六試合場

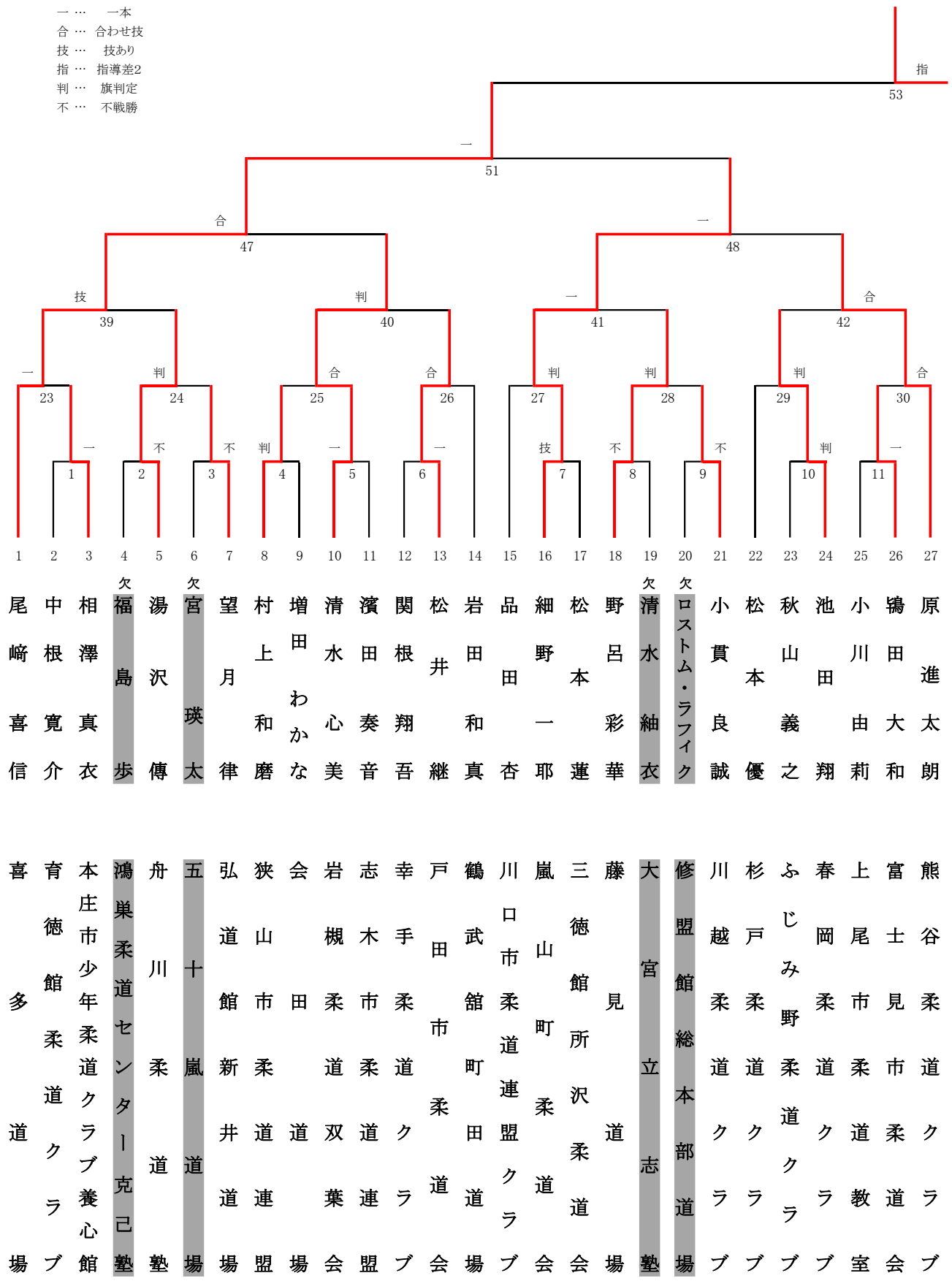
小学3年生 第二試合場

【試合結果記号】
 - … 一本
 合 … 合わせ技
 技 … 技あり
 指 … 指導差2
 判 … 旗判定
 不 … 不戦勝



小学4年生 第五試合場

- 【試合結果記号】
 一 … 一本
 合 … 合わせ技
 技 … 技あり
 指 … 指導差2
 判 … 旗判定
 不 … 不戦勝



団 体 試 合 選 手 名 簿
第一試合場 団体戦 - A

道場	川口市柔道連盟クラブ
監督	飯田 純子
大将	6年 阿部 太恒
副将	6年 牧 悠澄
中堅	6年 梶屋 心大朗
次鋒	5年 飯田 知絵莉
先鋒	5年 加藤 然

道場	鴻巣柔道会
監督	井上 博満
大将	6年 小島 奏太
副将	6年 佐藤 晴道
中堅	6年 櫻井 隼
次鋒	5年 櫻井 蛍
先鋒	4年 五十嵐 楓

道場	浦和柔道センター修心塾
監督	長谷川 博一
大将	5年 岡村 照喜
副将	5年 山本 臨
中堅	---
次鋒	4年 大野 平智
先鋒	4年 佐谷戸 大

道場	山口柔道会
監督	堀江 弘道
大将	6年 大城 真佑
副将	6年 森川 詩穂
中堅	5年 小島 紅
次鋒	5年 河内 奏太
先鋒	4年 米原 和馬

道場	弘道館新井道場
監督	鈴木 志保
大将	6年 石渡 瑚花
副将	6年 村越 陽
中堅	5年 菊池 泰羽
次鋒	5年 藤澤 陽太
先鋒	5年 佐野 弘人

道場	善柔会田代道場
監督	田代 善彦
大将	6年 下田 晃大
副将	6年 内田 太晴
中堅	6年 池田 煌生
次鋒	5年 橋本 翔右馬
先鋒	5年 林 望央

道場	喜多道場
監督	喜多 憲一
大将	6年 シセ 望瑠
副将	6年 森廣 陽向
中堅	6年 室 琥太郎
次鋒	5年 篠宮 瑠良
先鋒	5年 板東 建

道場	熊谷柔道クラブ
監督	関山 民男
大将	6年 関川 陽太
副将	6年 木元 瑛太
中堅	6年 高井 俊輔
次鋒	4年 飯田 和都
先鋒	4年 欠高橋 優太

道場	富士見市柔道会
監督	手塚 守
大将	6年 後藤駿斗
副将	6年 菊地雄太
中堅	6年 水谷義良
次鋒	5年 千代健人
先鋒	5年 中村将馬

道場	武里柔道クラブ
監督	榎 裕史
大将	6年 鬼丸 桜輔
副将	6年 高橋 拓也
中堅	6年 高橋 桜
次鋒	5年 野中 将英
先鋒	4年 高橋 颯

道場	正心館関根道場
監督	竹ノ谷 純宏
大将	5年 高橋 琢真
副将	5年 西村 翔
中堅	---
次鋒	4年 鈴木 颯真
先鋒	4年 宮田 優

団 体 試 合 選 手 名 簿
第四試合場 団体戦 - B

道場	朝霞市スポーツ協会柔道部	
監督	羽成 伸夫	
大将	6年	岡崎 花梨
副将	6年	五反田 郁登
中堅	6年	田中 大晴
次鋒	5年	伊藤 矢々
先鋒	4年	井上 雄介

道場	会田道場	
監督	會田浩章	
大将	6年	笠原 ラファエル
副将	6年	増淵 陽亮
中堅	6年	堀越 蓮司
次鋒	5年	門井 蔵人
先鋒	5年	若林 湊

道場	光武館笹田道場	
監督	笹田 裕	
大将	6年	沢田 湊
副将	6年	SAKURA
中堅		---
次鋒	4年	石井 結夏
先鋒		---

道場	志木市柔道連盟	
監督	高橋 敦	
大将	6年	岩橋 信太郎
副将	5年	抜井 尊
中堅	5年	横山 悠
次鋒	5年	劔持 僚助
先鋒	5年	抜井 亮拓

道場	深谷柔道SEIWA会	
監督	竹沢 誠	
大将	6年	長谷部 天星
副将	6年	田中 光彩
中堅	6年	豊田 颯介
次鋒	4年	矢代 蘭
先鋒	4年	江森 圭梧

道場	岩槻柔道双葉会	
監督	今井 吾郎	
大将	6年	細井 柊
副将	6年	川下 遥太
中堅	6年	勝又 詩桜
次鋒	5年	加藤 航作
先鋒	4年	川下 琥太郎

道場	栄武館新井道場	
監督	新井 博海	
大将	6年	佐藤 光琉
副将	5年	長谷川 龍希
中堅		---
次鋒	4年	長谷川 陽希
先鋒		---

道場	講武館菊池道場	
監督	菊池 剛	
大将	6年	田中 紬
副将	6年	欠主橋 晴翔
中堅	5年	高堰 和絆
次鋒	5年	土屋 裕佳
先鋒	4年	黒白 快

道場	東松山中央柔道愛好会	
監督	木村喜雄	
大将	6年	小柳 真備
副将	6年	武正 大靖
中堅	6年	フェルナンデス ヒロキ
次鋒	5年	加藤 紀依
先鋒	5年	森 翔吾

道場	三郷少年柔道クラブ	
監督	平野 行雄	
大将	6年	欠豊永 航佑
副将	5年	出崎 大琥
中堅	5年	福島 詩太
次鋒	5年	岡田 颯大
先鋒	5年	田邊 大雅

道場	大宮立志塾	
監督	長谷川 淳	
大将	6年	京郷 隼汰郎
副将	5年	欠和田 皓史
中堅	5年	志賀 竜之介
次鋒	4年	佐藤 柚希
先鋒	4年	内田 善斗

↑ 先鋒 4年 清水 紬衣

団 体 試 合 選 手 名 簿
第三試合場 団体戦 - C

道 場	新越谷山崎道場
監 督	山崎 洋揮
大将	6年 高橋 樹生
副将	6年 栗栖 佳乃
中堅	6年 山田 瑠璃
次鋒	5年 宇井 南葵
先鋒	5年 石田 笑麗

道 場	舟川柔道塾
監 督	野原 悠汰
大将	6年 井上 寛一
副将	6年 藤山 光稀
中堅	5年 岡村 陽大
次鋒	5年 遠田 萌々子
先鋒	5年 西澤 開斗

道 場	勇士館柔道クラブ
監 督	星野啓太
大将	5年 山田 大和
副将	5年 中山 椋太
中堅	5年 村上 大地
次鋒	5年 井上 佑真
先鋒	---

道 場	毛呂山柔道会
監 督	星野 剛志
大将	6年 勝野 恵三
副将	6年 松本 孝太郎
中堅	6年 塩澤 斗希
次鋒	5年 星野 叶翔
先鋒	4年 欠星野 広樹

↑ 欠星野 広樹
次鋒 5年 木村 維楓

道 場	志道館寺沢道場
監 督	寺澤 直人
大将	6年 新井 真毅斗
副将	6年 小栗 誠治
中堅	5年 叶内 維人
次鋒	5年 菅野 悠
先鋒	4年 寺澤 湊人

道 場	桶川武道館
監 督	池田 浩通
大将	6年 佐藤 葵飛
副将	6年 大久保 燎
中堅	6年 有働 菜月
次鋒	5年 原口 聖空
先鋒	4年 濱野 紗季

道 場	狭山市柔道連盟
監 督	山本純士
大将	6年 清水 海凧
副将	6年 松本 菜摘
中堅	5年 臼井 蒼佑
次鋒	5年 桑田 麗那
先鋒	5年 村田 龍太郎

道 場	春岡柔道クラブ
監 督	坂田 明子
大将	6年 直塚 秀虎
副将	5年 宮内 海鳳
中堅	---
次鋒	4年 小泉 杏
先鋒	4年 坂田 一々響

道 場	羽生市柔道連盟
監 督	相澤 剛
大将	6年 黒須 直大
副将	6年 欠天池 勇翔
中堅	5年 笠原 海人
次鋒	5年 斉藤 士翔
先鋒	---

道 場	戸田市柔道会
監 督	野呂 充伸
大将	6年 福永 翔太
副将	6年 吉村 陽向
中堅	6年 龍崎 莉乃
次鋒	5年 遠藤 紗奈
先鋒	5年 荒井 維之介

道 場	士道館荻野道場
監 督	荻野 裕介
大将	6年 坂本 優真
副将	6年 松下 昊司
中堅	6年 時田 丈
次鋒	5年 小嶋 祐史
先鋒	5年 堀尾 駿之介

団 体 試 合 選 手 名 簿
第六試合場 団体戦 - D

道場	鶴武館町田道場
監督	田川 昌孝
大将	6年 河越 絢汰
副将	6年 三上 愛梨
中堅	6年 田所 杏
次鋒	5年 坪山 明香里
先鋒	5年 関根 大斗

道場	大宮少年柔道同好会
監督	荒木 弘隆
大将	6年 石川 歓太郎
副将	6年 欠 山田 奨之助
中堅	5年 新井 琉唯
次鋒	5年 折原 叶純
先鋒	5年 井上 裕貴

道場	杉戸柔道クラブ
監督	関 隆司
大将	6年 バトゾリグ サンチルバト
副将	5年 バトゾリグ スコバト
中堅	5年 欠 高田 瞳
次鋒	5年 福田 めい
先鋒	4年 細谷 昂生

道場	ふじみ野柔道クラブ
監督	吉本 真司
大将	6年 岸田 煌己
副将	6年 竹ノ谷 皇輔
中堅	6年 中野 未愛
次鋒	5年 脇元 愛咲
先鋒	5年 新井 珠莉

道場	育徳館柔道クラブ
監督	森 忠博
大将	6年 栴本冬馬
副将	6年 中根祐斗
中堅	6年 堀井玲愛
次鋒	5年 堀井碧馬
先鋒	4年 植木快政

道場	川越柔道クラブ
監督	新田 覚
大将	6年 松岡 尚
副将	5年 緑川 結月
中堅	5年 青柳 己愼
次鋒	4年 岩田 将虎
先鋒	4年 漆山 葵

道場	深谷柔道会
監督	上村 順
大将	6年 飯野 愛彩
副将	5年 内田 耕太郎
中堅	5年 高田 寛司
次鋒	5年 大野 加凧太
先鋒	5年 持田 夏々瀬

道場	柳瀬柔道会
監督	涌井 俊秋
大将	6年 牟田 悠人
副将	5年 牟田 隼人
中堅	5年 川合 将仁
次鋒	---
先鋒	---

道場	藤見道場
監督	萩原 克則
大将	6年 永井 啓稀
副将	6年 平方 里菜
中堅	5年 欠 荒木 純哉
次鋒	5年 戸張 華笑
先鋒	5年 豊田 虎之助

中堅 5年 清水 美

道場	五十嵐道場
監督	新井 邦啓
大将	6年 渡邊 陽太
副将	6年 並木 澄真
中堅	6年 田中 咲羽
次鋒	5年 田邊 香澄
先鋒	5年 加藤 虎士

個人戦のみ出場団体

上尾市柔道教室
幸手柔道クラブ
修盟館総本部道場
嵐山町柔道会

呉竹道場
三徳館所沢柔道会
NPO法人志陽館
蕨市柔道連盟

鴻巣柔道センター克己塾
柔志館越谷クラブ
草加市柔道会
本庄市少年柔道クラブ養心館

大会成績表

年	回	開催地	優勝	準優勝
45	1	本庄市	鈴木道場 (川越)	中村道場 (小鹿野)
46	2	朝霞市	鈴木道場 (川越)	蓮沼道場 (川口)
47	3	川越市	加藤道場 (秩父)	
48	4	小川町	山中道場 (草加)	蓮沼道場 (川口)
49	5	狭山市	蓮沼道場 (川口)	山中道場 (草加)
50	6	草加市	A 小川町柔道会 (小川) B 宇佐美道場 (川口)	A 郷道場 (上福岡) B 山中道場 (草加)
51	7	行田市	A 山中道場 (草加) B 山中道場 (草加)	A 新座市柔道会 (新座) B 春日部柔道会 (春日部)
52	8	大宮市	A 山中道場 (草加) B 山中道場 (草加)	A 小鹿野クラブ (小鹿野) B 笹田道場 (川越)
53	9	川越市	A 新座市柔道会 (新座) B 山中道場 (草加)	A 笹田道場 (川越) B 松本道場 (富士見)
54	10	桶川市	A 新座市柔道会 (新座) B 鈴木勇道場 (川越)	A 郷道場 (上福岡) B 淵辺道場 (新座)
55	11	川越市	A 山中道場 (草加) B 淵辺道場 (新座)	A 鈴木勇道場 (川越) B 山中道場 (草加)
56	12	滑川町	淵辺道場 (新座)	山中道場 (草加)
57	13	毛呂山町	山中道場 (草加)	朝戸道場 (越谷)
58	14	狭山市	淵辺道場 (新座)	関道場 (八潮)
59	15	川口市	蕨柔道会 (蕨)	関根道場 (草加)
60	16	川口市	関根道場 (草加)	浦和柔道センター (浦和)
61	17	大宮市	淵辺道場 (新座)	関道場 (八潮)
62	18	伊奈町	浦和柔道センター (浦和)	関根道場 (草加)
63	19	伊奈町	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
元	20	伊奈町	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
2	21	伊奈町	関道場 (八潮)	朝霞体協柔道部 (朝霞)
3	22	大宮市	関根道場 (草加)	関口道場 (岡部)
4	23	大宮市	関根道場 (草加)	関口道場 (岡部)
5	24	大宮市	関口道場 (岡部)	
6	25	大宮市	五十嵐道場 (新座)	阿部道場 (行田)
7	26	大宮市	阿部道場 (行田)	五十嵐道場 (新座)
8	27	北本市	新井道場 (浦和)	村田道場 (行田)
9	28	北本市	浦和柔道センター (浦和)	桶川武道館 (桶川)

年	回	開催地	優勝	準優勝
10	29	大宮市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (浦和)
11	30	大宮市	新井道場 (浦和)	五十嵐道場 (新座)
12	31	大宮市	新井道場 (浦和)	五十嵐道場 (新座)
13	32	大宮市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (浦和)
14	33	さいたま市	新井道場 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
15	34	さいたま市	五十嵐道場 (新座)	新井道場 (さいたま)
16	35	上尾市	浦和柔道センター (さいたま)	町田道場 (鶴ヶ島)
17	36	上尾市	新井道場 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
18	37	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
19	38	上尾市	五十嵐道場 (新座)	浦和柔道センター (さいたま)
20	39	上尾市	五十嵐道場 (新座)	荻野道場 (川越)
21	40	上尾市	五十嵐道場 (新座)	荻野道場 (川越)
22	41	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
23	42	上尾市	東日本大震災の為中止 後日「第31回全国少年柔道大会埼玉県予選」を去年の成績上位16チームで行う 優勝:五十嵐道場(新座)、準優勝:川口市柔道連盟クラブ(川口)	
24	43	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
25	44	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	舟川柔道塾 (さいたま)
26	45	上尾市	舟川柔道塾 (さいたま)	五十嵐道場 (新座)
27	46	上尾市	五十嵐道場 (新座)	舟川柔道塾 (さいたま)
28	47	上尾市	五十嵐道場 (新座)	川口市柔道クラブYAWARA (川口)
29	48	上尾市	五十嵐道場 (新座)	川口市柔道連盟クラブ (川口)
30	49	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	育徳館柔道クラブ (八潮)
元	50	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
2	51	新型コロナウイルスの影響にて中止		
3	52	7/10 熊谷市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
4	53	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	大宮立志塾 (さいたま)
5	54	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	大宮立志塾 (さいたま)
6	55	上尾市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	五十嵐道場 (新座)
7	56	さいたま市	川口市柔道連盟クラブ (川口)	新越谷 山崎道場 (越谷)

埼玉県柔道道場連盟

会長 町田 尚司

事務局

〒363-0017 埼玉県桶川市西 1-1-23

事務局長 村田 浩太郎

副事務局長 竹内 淳祥

TEL. 048-774-8453

FAX. 048-775-5707

振込先

埼玉りそな銀行 上尾支店(377)

普通 3878339

埼玉県柔道道場連盟

(公社)埼玉県柔道整復師会は

第56回埼玉県少年柔道選手権大会

兼 全国少年柔道大会県予選を応援します

会 長 大 河 原 晃
副 会 長 渡 辺 一 民
副 会 長 荻 野 義 之

専務理事	山本 光彦	理事	酒井 俊一
理事	磯田 和男	監事	松井 雄二
理事	増田 泉	監事	吉田 幸作
理事	原田 禎久		
理事	楠美 明人		
理事	清水 芳之		

一 支 部 長 一

浦 和 関 保 雄	熊 谷 高 橋 直 己
川 口 森 永 悠 介	北 崎 島 寄 孝 三
大 宮 池 田 晃 一	東 部 中 山 誠 一
川 越 新 井 道 夫	埼 葛 関 口 和 博
西 部 島 村 和 男	朝 霞 菊 原 英 之
東 松 山 柿 沼 泰 広	中 央 島 寄 信 夫
秩 父 小 高 良 一	草 加 八 潮 増 田 憲 治
本 庄 中 村 千 明	

あなたを笑顔にしたい
柔道整復師は伝統と経験の技で健康をサポートします



公益社団法人 埼玉県柔道整復師会